

「組合員の笑顔」が広がる「協同」の素晴らしさを伝える広報誌

晴ればれ

hare bare

2021

8

vol.16

晴れびと！

魅力ある「白皇」
県内一の産地に

特集

農と地域の未来をみつめて

JA晴れの国岡山

自己改革×SDGsの取り組み





表紙を空から望む

赤磐市鴨前

かみゆい

初夏には幻想的な灯り

120年の歴史紡ぐ桃源郷

晴ればれ 8月号
2021 vol.16

Contents

- 2 | ソラサンぽ
- 赤磐市鴨前
- 4 | 晴ればれ特産品
「白桃」
- 岡山東毛毛部会
- 5 | 晴れびと紹介
岡山東毛毛部会 部会長
西岡良高さん
- 6 | 特集
JA晴れの国岡山
自己改革×SDGsの取り組み
10 | 直売所名物を食べよう
推し名物まつり！
第4回「サンサンくめなん」久米南町
- 12 | 家庭菜園
ニンジン
- 14 | 晴ればれTOPICS
大手スーパーに晴れのごちそうベジフル市場
「農協精米」直接お届けJAから消費者へ
18 | 農業にエール 地域を元気に！
未来を拓く協同組合／あぜみち川柳
ほか
- 20 | JAからのお知らせ／フレッシュ通信
いちばなし／くらしのお得情報
地域貢献活動の紹介
- 22 | みんなのひろば／クロスワードパズル
読者プレゼント
- 24 | 笑味ちゃんクッキング
まるごと白桃のフルーツサンド



赤

磐市は県南東部に位置し、東部を県三大河川のひとつ「吉井川」が流れ、北部には標高400m以上の吉井高原（吉備高原の東部）を有します。

岡山市から近く、山陽自動車道のインターチェンジもあり交通の便がよいことから、丘陵地にはベッドタウンとして、ネオポリスや山陽団地といった住宅街が広がります。

瀬戸内の温暖な気候を生かし、昔からモモやブドウなど果樹栽培が盛んで、白桃栽培のルーツの地として、120年もの歴史を脈々と受け継いでいます。「果樹栽培の祖」と知られる小山益太氏は、旧熊山町稗田の豪農に生まれ、白桃を生み出した大久保重五郎氏の師匠にあたるとも言われています。

一際目を引くのが、高倉山（標高458m）にある「日本一の巨大桃」。直径22cmのガスタンクをモモにペイントしたもので、市のシンボルとして親しまれています。ふもとの鴨前地区には、モモの園地が一面に広がります。開花時期にピンク色に染め上がるその風景は、まさに桃源郷を彷彿とさせます。環境省「かおり風景100選」にも選出。初夏の夕暮れ時には、白桃を虫などから守る防蛾灯が灯り、幻想的な夏の風物詩として多くの人を魅了し続けています。



岡山東統括本部

岡山東モモ部会

(生産者382人、98.5haで栽培)

白桃の次世代の星 「白皇[®]」総出荷量の1割を目指して

晴ればれ
特産品

今月の特産品

白桃

岡

山東統括本部の岡山東モモ部会では、白桃の中でもとりわけ、県が育成した極晩生品種「白皇[®]」の普及拡大を進めています。県内他産地に先駆けて栽培を始め、今では県内トップ面積を誇る「白皇[®]」の産地に成長。将来的には

総出荷数量の1割相当を目指しています。

端境期となっていた8月中下旬に出荷できる「白皇[®]」にいち早く着目。大玉かつ糖度も高く、渋みが少ないことから部会や市場関係者からも注目を集めています。2016年度から3カ年計画で導入を進め、現在では5.5^{ha}まで面積が拡大。昨年度からは選果場での共同選果が本

格化しました。

光センサー付き選果機導入以降、選果効率の向上と出荷ロットの拡大を目指して当初の13品種から、「清水白桃」「白鳳」「おかやま夢白桃」など9品種に集約。長期連続出荷と有利販売も目指し、高糖度系品種「白皇[®]」も積極的に導入することで、選果場の効率的な運営にも期待がかかります。県の補助事業やJA・部

会からの助成を行いながら新改植を進め、関係機関と協力して「白皇[®]」に特化した栽培講習を行うなど栽培技術向上に力を注いでいます。

今季も例年通り6月下旬に初出荷を迎え、「白鳳」「清水白桃」などを中心に9月上旬まで岡山や関西・関東市場へ出荷。約2億円の販売目標達成を目指します。

山陽共同選果場では多い日に日量10tを選果し、場内は芳醇な香りで包まれる

魅力ある「白皇[®]」 県内一の産地に

岡山東統括本部
岡山東モモ部会
にしおか よしたか
部会長 西岡 良高さん(73)
晴れびと

袋がパンパンに張ったモモから、熟れ色を見分けて収穫していく西岡部会長

岡山

山東モモ部会に頼めば、高品質な「白皇[®]」がいくらでも

あると言われるような産地にしていきたい」と力を込める部会長の西岡良高さん(73)。将来的には生食用だけでなく、加工用など食品口入を考慮した持続可能な農業も視野に入れ、経営安定が見込める品種として、さらなる普及・拡大を模索します。

西岡部会長は、赤磐市で「白皇[®]」「白鳳」を中心にモモ1ヘクタール、水稲3ヘクタール、7ヘクタールの複合経営を行い、「白皇[®]」を部会内で最も多い22本(約15ル^ア)栽培。「切っても変色しにくく、日持ちするので棚もちもい。なによりも糖度が高くおいしい」と太鼓判を押します。

昨年悩まされた裂皮・裂果などに対応するため、今年は、裂皮の軽減が期待できる袋への変更、袋かけの時期の見直しのほか、かん水設備の導入や排水対策を徹底して裂果を防ぐなど対策を講じています。

とりわけ力を入れるのが高糖度のモモづくりと、収穫適期の見極め。「白皇[®]」の魅力である糖度の高さを最大限に引き出すため、JAの栽培指針に基づきながら経験を生かし、礼肥を重視した栽培に特化。部会上位の糖度を生み出しています。収穫適期を逃さず、部会内で熟れ色の差を最小限にするため、JAや



「いい顔をしているモモができた」と西岡部会長

県農林水産総合センターと協力し、熟れ色を判別するカラーチャートの制作を検討。高位平準化による有利販売で、部会員の農家所得の向上も目指しています。

部会長として産地の維持・継続、活性化にも注力。既存の生産者や新規就農者の交流、離農者や新規就農者のマッチング、補助事業の活用などをけん引し、若手就農希望者が栽培しやすい環境づくりを心がけています。「モモづくりをおもしろく思ってくれればうれしい。新規就農者も受け入れ、産地として勢いをつけたい」と展望します。

来をみつめて

の国岡山

Gsの取り組み

当JAは、食と農を基軸とした地域に根ざす協同組合として、組合員のみなさまの声に応えながら、不断の自己改革への取り組みを通じて、持続可能な地域農業・地域社会づくりを進めています。

今後はさらに、わたしたちの事業や活動が与える多面的な影響にも配慮しながら、地球的視野に立ち、地域社会を構成する一員として、組織・事業・経営の革新を図り、社会的役割を誠実に果たします。

そのため、各々の置かれた環境を踏まえて、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて、事業・活動に取り組んでいきます。

今月号は、合併初年度の自己改革の成果、SDGsの目標達成に向けた取り組みを紹介します。

自己改革の取り組み

自己改革は、地域のために果たすべき役割を、JAが考えて実践する取り組みです。「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域活性化」を基本目標に、創意工夫ある活動を行っています。



▶ 県域で産直連携／直売所の品ぞろえ好評

管内の各直売所で新JA誕生を契機に各産地との交流が活発化しました。地域を超えた人・物・情報の接点が拡大し、産地直送の新鮮で安心な農畜産物が買い物客から好評です。

組合員
の声

合併したJAのさまざまな農産物があると親しみをを感じる。新鮮さが魅力的！



県北部の桃太郎トマトが売り場に並ぶ山手直売所



内部障害や熟度も判定できる最新選果機

◀ 最新選果機の導入や選果場一新 ブランド力向上へ 浅原選果場など

倉敷市の浅原選果場では、最新選果機を導入し、糖度だけでなく、内部障害や熟度も判定してより細やかに選別。船穂フルーツフラワーセンターも選果場を一新して、集出荷選別作業の効率をアップ。市場や消費者との信頼関係を深め、ブランド力の向上につなげます。

組合員
の声

今まで以上に市場の要望に応えていきたい。



業務用キャベツを収穫する生産者

◀ 加工・業務用野菜の推進

JA全農おかやまと連携し、タマネギ、キャベツ、ハクサイ、ナス、白ネギなど加工・業務用野菜の契約栽培を生産者に提案。金額や数量などの契約内容に基づいて集荷し、外食・惣菜・カット野菜などの需要に応えることで、農家収益の確保に努めました。前年を上回る128haを作付け、3億1,186万円を販売しました。



研修の受け皿となっているトマト農場

◀ 担い手育成へ トマト栽培

新規就農希望者やJA若手職員の研修の場とするため、農業経営事業の一環で、夏秋トマト24aを栽培しました。

研修生
の声

農業未経験者にとって経済面や技術面で不安が多い。雇用という形で就農に向けた下準備ができる。

● 出向く態勢で予約注文を積み上げ

農家に出向いて情報提供や相談に応じ、より一層出向く態勢を強化。水稻の肥料・農薬の予約注文での取り扱い実績は、前年を上回る17億4,186万円を積み上げました。

農と地域の未来

JA 晴れ

自己改革 × SD

▶ **新たなブランド**
「晴れのごちそう」立ち上げ
当JAの農畜産物を総称する新ブランドとして「晴れのごちそう」を立ち上げました。農家が丹精した安全安心で、おいしい果物・野菜・肉・米などに太鼓判を押して消費者に届けます。



このマークが目印

▼ **ブドウ「くだもの王国岡山」発揮 販売64億円突破**
5月の加温栽培から9月下旬をピークに、12月下旬まで出荷しました。沿岸から山地までの産地を持つ利点を生かし、「ピオーネ」「シャインマスカット」「オーロラブラック」「紫苑^{しえん}」など多種多様な品種や作型、産地をつなぎながら「くだもの王国岡山」の強みを発揮。販売高は64億円を突破しました。

組合員の声 さらに売り込みを強化し、合併メリットを生かした有利販売に努めてほしい。



人気不衰えぬ「シャインマスカット」。栽培面積も依然として増加傾向（＝左）。当JAが全国に誇る「ピオーネ」。需要が高まる黒系ブドウ

▶ **経営継続をサポート コロナ対策事業26億円**
国の新型コロナウイルス対策事業で農業者の事業継続を支援する「経営継続補助金」の活用を積極的に呼び掛けました。専門性の高いサービスをワンストップで提供することで、申請手続きから融資まで細やかな相談に応じ、2,147件、事業費26億円の申請をサポートしました。



ラジコン草刈り機を導入する組合員

組合員の声 JAに相談を一本化でき、助言や提案で話をまとめやすかった。

● **農業関連資金で農業者をサポート**
農業用機械の導入や施設の整備など農業経営をサポートするため、JAバンクと協力して特別金利の設定や利子補給などを実施し、関係機関との同行訪問などで細やかな相談に対応。合計266件、6億7,500万円を融資しました。

▶ **労働力不足解消へ 求人アプリ活用の提案開始**
1日単位でアルバイト募集・応募できる農業用求人アプリを生産者に提案。農繁期の労働力不足解消につなげ、生産の維持拡大を目指します。

2020年度の新規就農者は、県内で162人（新規学卒、Uターンで15歳以上65歳未満）でした。

アプリを確認する求人希望者



特価で揃えた生産資材セール

▲ **合併メリット生かし厳選資材を特価販売**
生産資材セールの年2回開催、競合店の価格を調査し、資材を厳選。管内62店舗を通じて平均15%割引の特別価格で組合員に提供しました。

▶ **生産資材で独自の良品開発 価格も良心的に**
組合員に良品を安く提供しようと、メーカーと共同で生産資材の独自ブランド化に取り組み、野菜専用肥料や刈り払い機用チップソーを発売しました。

JAオリジナルの野菜肥料と刈り払い機用チップソーをPRするJA職員



組合員の声 必要な時期に必要な資材が安くそろっていた。使用方法を職員に相談でき、安心して購入できる。

SDGsの取り組み



SDGsは、^き貧困や飢餓、地球温暖化などの課題を国際社会が協調して解決するために、国連で採択された世界共通の目標です。この中にうたわれている「誰一人取り残さない」という精神は、JAをはじめとする協同組合の「一人は万人のために、万人は一人のために」という理念そのものです。JAの事業や活動は、地域社会の課題解決に貢献しています。当JAのSDGsの目標達成に向け、6つの取り組みに分けて紹介します。

持続可能な食料の生産と農業の振興



地域の特色ある品目の生産振興に向け、生産基盤の強化と生産拡大に取り組み、農地の保全・活用に努めます。行政と連携した生産団地造成や栽培施設導入、生産者組織を中心とした講習会や研究会で生産技術力の高位平準化、ICT（情報通信技術）など新技術による省力化・効率化を進めています。

担い手の育成確保のため、農業人フェアや就農オリエンテーションへの参加、就農のための農業塾の開催、農業融資や補助事業の提案相談などに取り組んでいます。



新規就農希望者を対象とした講習会（＝左）、ドローンによる農薬散布などスマート農業も推進



農業生産における環境負荷の軽減



GAP（農業生産工程管理）

（理）や生産履歴記載に取り組みとともに、栽培暦の作成配布や土壌診断などを実施。営農指導員によ



農業用プラスチックごみなどを回収し、環境に配慮

持続可能な食料供給



合併記念で売り出した「里海米」（＝左）。直売所には新鮮でおいしい食材が並び



とらみ
杜鰈殻を米づくりの肥料に再利用して育てた「里海米」を、当JAの統一ブランド米と位置づけ、作付けを広げるとともに、企業・団体と連携して環境負荷の軽減につながる消費行動を推進しています。

JAグループが推進する「みんなのよい食プロジェクト」を通じて、心と体を支える食の大切さや、日本の食材の豊かさ、農業の価値を伝える運動を展開しています。管内の生産者が作る食材を国内や地域内で流通させる「国消国産」「地産地消」を推進。特に直売所では近くで生産した食材を出荷し、消費者から「新鮮でおいしい」と喜ばれるとともに、生産者のやりがいや農家所得向上につながり、地域の活性化にも貢献しています。

必要とされるJAへ

広報誌へ寄せられた
組合員みなさまの声（抜粋）

▼家から支店、直売所が近いのでいつもお世話になっています。「きぬむすめ」がおいしいです。

▼JAまで遠いですが、電話をすると何度も家まで来てくださり、助かっています。

▼直売所をよく利用しています。新鮮で安心して買物ができます。

▼交通安全機器の寄贈や、カーブミラー清掃などの活動をしていることを知って感動しました。感謝しています。孫のランドセルカバーと傘もありがたかったです。

▼直売所で働いている人の笑顔が好きです。売っている農産物には作っている人の名前が貼ってあるので、安心して食べられます。

▼やっぱり地元で生産された食材が一番おいしく、新鮮で親しみがあり、食欲が増します。



農業の持つ多面的機能を発揮



地域と連携した、田植えや餅つき体験で農業や食文化を伝える



安心して暮らせる持続可能で豊かな地域社会づくりに貢献



交通安全機器や「こども110番の家」セーフティーコーン贈呈、交通安全教室の開催、訪問活動による見守りや安否確認、防犯・防災・美化活動への参加など地域に根ざした活動を通じて、地域の安全安心な生活環境づくりに貢献しています。

障がい者雇用や農福連携による担い手の育成確保も進めています。山間部や島しょ部の買い物を支えるため、移動購買車の運行や定期店舗の開設などにも取り組んでいます。



交通安全機器の自治体への寄贈



給油所に導入した緊急用発電機は災害時でも燃料を供給しライフラインを守る

る巡回や講習会、購買店舗などを通じて適切な施肥・廃棄物の処理、農薬の使用のための啓発・指導を行っています。農業で不要になったプラスチックやビニール、農薬などの資材の回収・処分もサポートしています。



出向く営農指導を強化(=左)。不要になった

多様な関係者・仲間との連携、参画



女性部や青壮年部には、食と農を大切にしたい女性や若手農業者が集まり、営農や暮らしをよりよくしようと、仲間とともに楽しく学び合い、協同活動の輪を広げています。家庭で余っている食品を持ち寄り、食支援が必要な人たちに届ける「フードドライブ」や、子ども食堂への米寄贈、コロナ禍の大学生への食

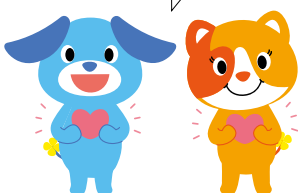


大規模災害時に炊き出しや施設の復旧を支援(=左)、コロナ禍の大学生に食料を届ける女性部



材支援などに取り組んでいます。東日本大震災や平成30年7月豪雨など災害時には、JAグループの協同の力を發揮し、炊き出しのほか、被災店舗や施設の復旧に手を取り合いました。

身近なことからSDGsへの一歩を♪



▼JA店舗で、肥料や農薬をよく買っています。車の共済もすべてJAさんに任せています。JAは頼りになります。

▼地産地消、これほどの幸せはないです。農家さん、JAさん、これからもがんばってください。

▼毎月JAでお米を買っています。家まで届けてくれるのでありがたいです。

▼年金生活ですが、足を骨折したときJAの共済で思わぬ共済金が入り、最近台風で屋根が壊れたとき建物共済に入っていたおかげで修理代が大変助かりました。

▼農業や食について子どもに興味をもたせる体験活動は、すばらしい取り組みですね。

久米南ユズの魅力が凝縮
鍋から漬物まで食卓に1本!!

ポン酢醤油 柚子物語

まあ
使ってみて〜!

ユズは健康にも
ええもんじやと
実感します

ゆず生産部会長
ゆかり たかのぶ
弓狩 隆宣 さん



発案者
森尾 賢治 さん
もりお けんじ



360ml/620円

ユズの酸っぱさが効いてこそ!
ポン酢醤油はこれじゃないとな。

直売所名物を食べよう 第4回

久米郡久米南町
直売所「ファーマーズ
マーケット『サンサンくめなん』」

推し名物

推し名物を
応援しよう!

毎号さまざまな直売所から自慢の名物がエンタリー。
登場の逸品に応援メッセージを送るとプレゼントが当たるチャンスも!!

*メッセージはWEB上で紹介することがあります。



「柚子物語」の瓶詰め作業



ユズの栽培では、木を低く管理して作業性アップ

寒暖差が育てたこの品質。
爽やかな風味が料理を引き立てる。
町をあげての取り組みで、県内トップのユズの産地となった久米南町。今や「久米南ユズ」は町の特産品として定着し、2019年度から始まった「ゆずプロジェクト」で認知度をさらに広げているところです。現在、約70戸の農家が生産を支え、供給量も安定していることから「加工品として使いたい」と町内外の企業から声がかかります。
久米南町でユズ生産が本格化したのは1995年。中山間地の転作作物としてユズが選ばれたのが始まりです。高知の農家と当時JA職員だった森尾賢治さんとの偶然の出会いがきっかけです。ユズ畑に足を運び、同じく寒暖差のある久米南町でもいいユズが作れるのではないかと直感し、アイデアを持ち帰りました。森尾さんは加工品としての可能性にも早くから着目し、自ら考案したのがこの「柚子物語」でした。「3種の試作をして一番酸っぱいものに。それがユズの魅力じゃろう」と森尾さん。さらに改良し、2年の歳月を経て完成。鍋だけでなく「漬物にかけるとおいしい」と生産者の弓狩隆宣さん。夏野菜もさっぱりと味わえます。

あなたが
選ぶ!

まつり

「サンサンくめなん」編

「サンサンくめなん」や「柚子物語」への
応援メッセージを送って
いただいた方の中から
抽選で3人の方に
「柚子物語」など
久米南のユズを使った
加工品の詰合せ
プレゼント!!
応募はコチラから!



ハガキ・FAX・応募フォーム
からご応募いただけます。

※ハガキ・FAXの場合、郵便番
号、住所、氏名、年齢、応援メッ
セージ及び「推し名物まつり応募」
とご記入の上、P.23の宛先へご
応募ください。

ユズのすばらしさについて
お話しします

くらしき作陽大学
食文化学部
栄養学科 教授
柳井 玲子さん



ストレスを感じることが
多い人にもユズがおすすめです。

結実に15年以上かかるユズは、特有の香りと強い酸味が特徴です。青い実のなる夏から黄色に色づく冬にかけて和食を彩ります。酸味の主体は疲労回復効果のあるクエン酸ですが、ほかにコハク酸、リンゴ酸などを含みます。

ビタミンCも豊富で、果汁には100g中に40mg、果皮にはその4倍の160mgが含まれます。ストレスの多い人は、ビタミンCの消費量が増えるので、飲料や調味料に身近な柚子をもっと利用してみませんか。しょうゆの代わりに「柚子物語」を使えば減塩効果も抜群です。



シーフードとシメジの柚子物語バターソテー

●カロリー:195kcal ●食塩相当量:1.0g(1人分)

【材料(2人分)】.....

シーフードミックス 180g
ブナシメジ 190g
「柚子物語」 大さじ1強
ニンニク(チューブ) 大さじ1
バター 8g
コショウ 少々
サラダ油 大さじ1
ドライパセリ 少々



【つくりかた】.....

- 1.シーフードミックスは解凍しておく。
- 2.ブナシメジは石づきを切り落として小房に分ける。
- 3.フライパンにサラダ油を入れ、強火で①を炒める。
- 4.きつね色になったら、ニンニクと②、バター、コショウを加えて、中火にしてさらに炒めて火を止める。
- 5.④が熱いうちに「柚子物語」を加えて、余熱で炒め合わせる。
- 6.器に盛り、ドライパセリを振る。



名物を使ったイチオシレシピ!

くらしき作陽大学 食文化学部 栄養学科
鷹家 則佳さん 考案

さっぱりとした酸味とバターのコク!

「柚子物語」の酸味とバターのコクが合わさって、やみつきのおいしさに! おかずにも、おつまみにも、夏におすすめの逸品です。ぜひ一度お試しください。



久米郡久米南町下二ヶ1367-1 ☎086-728-4696
営業8:30~17:00 12月31日~1月3日

ユズの可能性を広げる新感覚の
商品との出会いも!



久米南ユズを
使った加工品
大集合!!

パウンドケーキ・ダックワーズなどの焼き菓子や和菓子・ゼリー・ジュース・甘酒・味噌などバリエーションも豊富

県内トップの収穫量を誇る
ユズとキュウリに注目!
お盆には菊がいっぱい!

直売所「マーマーズ」サンサンくめなん」
店頭の花コーナーがとくに充実するのはお盆シーズンで、菊農家が手がけた切り花が市価の半額程度で並びます。生鮮野菜の中で注目するのはキュウリ。岡山県で一番の生産量を誇り、収穫期間が長いので、ほかでは品薄の時期にもここなら手に入る可能性があります。また、タイミングよく青い久米南のユズを見つけたら、果汁を搾って冷凍しておくも重宝します。



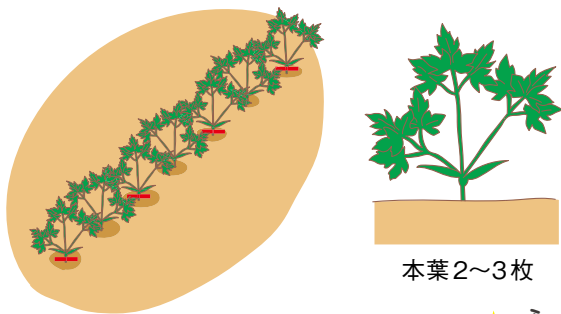
くずはらめぐみ ふじた けいこ おおの まゆみ
左から葛原恵さん、藤田恵子さん、王野麻由美さん、
しげちか たつこ おおえ ましこ
重近多津子さん、大江芳子さん



4 間引き

第1回

本葉2〜3枚の頃、特に混み合っているところだけを間引く。



本葉2〜3枚

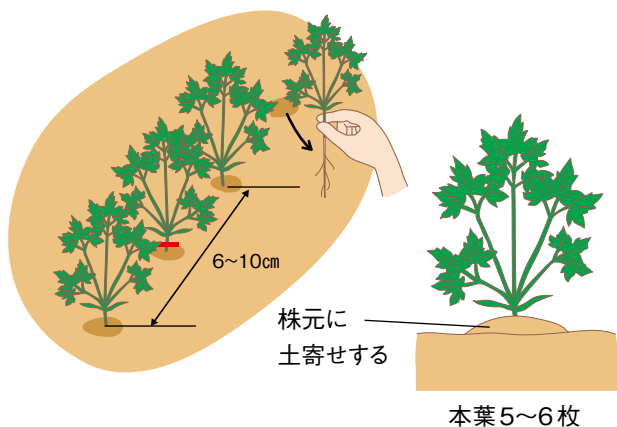
ソラからのアドバイス

根部の膨らみのよいものを残そう!



第2回

本葉5〜6枚の頃、6〜10cm程度に間引く。



株元に
土寄せする

本葉5〜6枚

サンからのアドバイス

根の直径が1cmほどの大きさに肥大したら、最終株間になるように間引こう。間引き時期を逃すと、地上部は葉が混み合って、地下部は根絡みを起こすよ。生育、特に根の肥大を悪くしてしまうから注意してね。

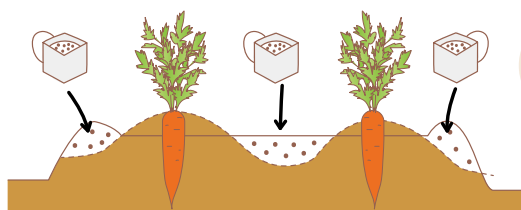


ホッチキスをはずして保存できます

5 追肥・土寄せ

最終間引きの後(本葉5〜6枚)

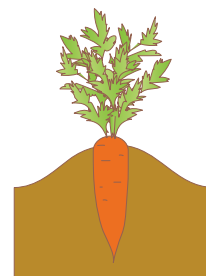
畝間や条間に化成肥料をばらまき、根の肩が隠れる程度に土寄せする。



使うのはコレ!
②
「化成肥料
14-14-14」
畝の長さ1mあたり
60g

6 収穫

収穫までの生育後半は、あまり水分や肥料を必要としない。



害虫・生理障害対策

ネコブセンチュウ

- ・根にこぶがつくのが特徴。
- ・連作をしない。
- ・堆肥を施して土中の生物を豊かにする。

写真引用 / 全農神奈川県本部



れっこん 裂根

- ・表皮の発達が内部の肥大のスピードに伴わない場合に起こる。
- ・取り遅れ、降雨による急激な土壌水分の変化などで発生する。
- ・生育後半の急激な施肥は避ける。



JAに相談して病状や品目に応じた適切な薬剤を選び、必ず商品のラベルや説明書に従い、適正に使う。

保存方法

葉付きの場合は切り離して保存。根の栄養や水分が葉の成長に使われてしまうのを防ぐ



表面の水分を拭き取り、新聞紙に包むかポリ袋に入れて冷蔵庫の野菜室へ。冬は新聞紙に包み冷暗所保存でもOK

見分け方

葉の切り口の軸は小さい方が果肉が柔らかく風味が良い



切り口の軸が大きいと内部の芯の部分が太く果肉も堅い可能性があるよ



全体が自然なオレンジ色で皮に張りのある色むらがないもの



肩の部分が緑がかったものは避ける

楽しみ方や食べ方のコツ

さまざまな料理に使えるので、常備しておきたい野菜だね!

ニンジン特有の風味を抑えた品種も増加。甘味が強い生食向けの品種やジュース専用品種なども登場!



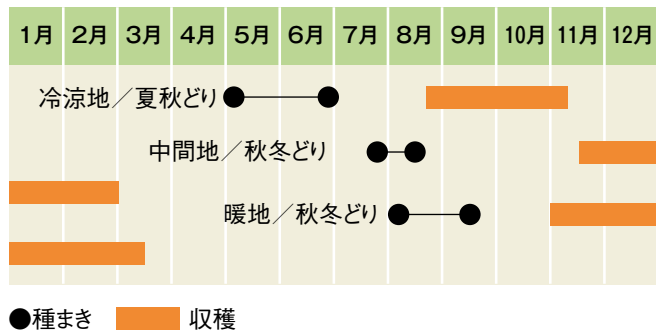
作って食べて
農業を元気に!

家庭菜園

ニンジン

緑黄色野菜の代表

栽培スケジュール



ニンジンの発芽適温は15～25℃です。前作でネコブセンチュウが発生した畑での栽培は避けましょう。乾燥や過湿の条件では発芽しにくいので種まき適期を逃さないようにしましょう。



教えてくれるのは
この人!!
岡山西広域営農
経済センター
やまどぎ たけし
山砥 健

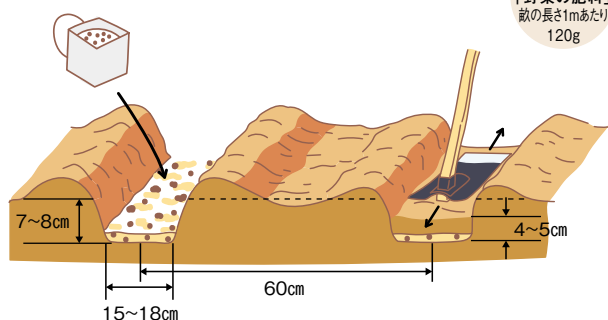
① 畑の準備

なるべく早めに15～20cmの深さによく耕す。石などは取り除く。

完熟堆肥
1㎡あたり
280～350g

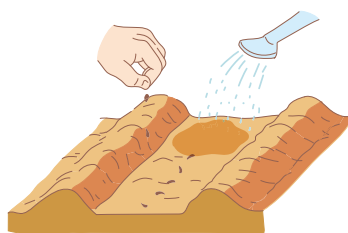
石灰
1㎡あたり
150g

② 元肥入れ

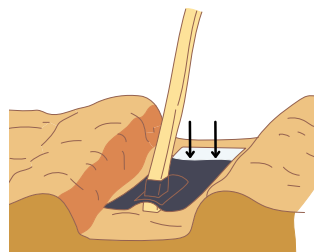


種まきの1週間前に元肥をまいて土とよく混ぜておく。土をかけて鍬を前後に何回か動かし、土を砕いて溝の底面をきれいにならす。

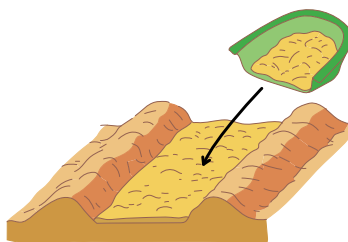
③ 種まき



雨の後か、まき溝に十分かん水してから種まきする。
1.2～1.5cm間隔になるように、溝に筋まきする。



4～5mm厚さで土をかけてから、鍬の背でかるく押さえる。



籾殻または細かく砕いた完熟堆肥、切りワラで溝全体を薄く覆って、乾きや雨にたたかれるのを防ぐ。

ホッチキスをはずして保存できます

■ おすすめ資材

① JA晴れの国岡山

オリジナル野菜の肥料

窒素・リン酸・カリに加え、微量元素をバランスよく配合し、野菜の元肥・追肥に幅広く使えます。



② 化成肥料14-14-14

野菜、果樹、花など幅広く使えます。高成分なので少量投入で経済的です。



ご相談・お買い求めは…

地域によって取扱商品や栽培時期などが異なる場合があります。種苗・肥料・農薬など生産資材の選び方や使い方、栽培方法など詳しくは各店舗にお問い合わせください。**直売所の出荷者も募集しています!**



大手スーパーに 晴れのごちそうベジフル市場 コロナ禍の農家を応援して

当JAは7月初旬、地元大手スーパーと連携し、専用売場「晴れのごちそうベジフル市場」を開設しました。依然として続くコロナ禍で家庭での食事が増える中、JA自慢のごちそう食材を提案することで、地産地消の推進・家庭内での食農教育を後押し、消費拡大・農家所得向上に力を入れます。

10月10日までの期間限定で、マックスバリュ・西日本の県内3店舗と、天満屋岡山店、岡山高島屋の計5店舗で展開。JA共済の地域貢献活動制度を活用しながら、コロナ禍農家支援対策として打ち出しました。

新ブランド「晴れのごちそう」の浸透、果実・野菜・米・花きの消費拡大に加え、広域合併のメリットを生かした産地出荷リレーによる長期安定供給で販売力強化を

目指します。

同市場には、地元卸売市場を通じて新鮮食材が並び、「8(ハレ)のつく日は、晴れのごちそう日」と銘打ち、毎月8・18・28日に旬の野菜や果物を1品選定し、お手頃価格で販売。旬の花のほか、毎月15日の「Happy Rice う米day」と合わせ「元気玄米」などを消費者にプレゼントします。

期間を通じて、プレミアムキャンペーンも展開。同市場で販売する食材に貼付された専用シールを集め応募すると、ブランド牛などが抽選で当たります。

オープン日には、倉敷市内でJA役職員や生産者代表ら15人が旬の食材を売り込み、来店者先着150人に季節の花を手渡しました。



当JA産の旬の食材をPRするJA職員



JAはSDGsの達成に向けて取り組んでいきます



マーケットインに
基づく販売事業
方式の強化

「農協精米」直接お届け JAから消費者へ

当JAは、新鮮でおいしい米を消費者に直接届ける独自商品「農協精米」を売り出しました。広域合併から丸1年を迎え、精米加工施設の共同利用を通じて主要銘柄を統一。精米から包装・流通・販売までJAが一貫して手掛け、安心感や値頃感、良食味をアピールし、消費拡大と農家所得の確保につなげます。

「農協精米」は管内産米を玄米で低温貯蔵し、注文を受けてから精米。風味や香りを5kg袋に詰め、早ければ翌日に県内の主な直売所に並びます。家庭で人気の「コシヒカリ」「あきたこまち」に加え、日本穀物検定協会の食味ランキングで5年連続特Aを取得した「きぬむすめ」をそろえます。

5月下旬から主な直売所で「きぬむすめ」の先行販売を開始。売れ行きは好調で21店舗に取り扱いを拡大しました。県外からのお取り寄せニーズに応え、オンラインショップでも販売しています。

山本日吉司常務(営農担当)は「合併メリットである多様な販売チャネルを生かし、消費者への直接販売を拡大したい」と力を込めます。



直売所やオンラインショップで売り出した
農協精米「きぬむすめ」と「元気玄米」



農業普及指導センター職員(左)からブドウの芽かきを学ぶ受講生



学び深め600人巣立つ 担い手育成へ栽培講習定着

びほく統括本部では、生産者の高齢化や減少に対応するため行政や関係機関と手を取り合い、担い手育成に力を入れて産地の維持・拡大を図っています。

とりわけ高梁市など関係機関と行う、担い手向けの栽培講習では、ピーオーネ・トマト・ピーチの3つのスクールを毎年開校。今年から新たに「アスパラガススクール」を設けました。

現在までに延べ600人を超える受講生を送り出し、就農における最初の学びの場として定着。卒業生が今では部会役員を務め、産地の中核的存在となるなど産地の維持・拡大に大きく寄与しています。

スクールでは農業の使い方など基礎的なことに加え、研修ほ場で定植や誘引・芽かき・収穫などを体得。出荷方法・選果場見学など流通面も年間通じて学びます。

同統括本部は「新たな園芸団地の整備も進んでいる。産地や部会を盛り上げる担い手として就農を目指してほしい」と期待を寄せました。



甘味と酸味のバランス抜群！ 笠岡のイチジク11月上旬まで



やましくにあき

最盛期には早朝5時から5時間ほど収穫をする山下邦明さん

笠岡アグリセンター管内で特産イチジクの出荷が順調に進んでいます。加温物が5月上旬から出始め、作型を組み合わせながら、9月に最盛期を迎えます。11月上旬まで福山や岡山市場へ出荷し、販売高4,000万円を目指します。

47人が8haで栽培し、県内トップ産地を支えています。

総代会

農業振興に全力 不断の改革を実践



あいさつを述べる石我組合長

当JAは6月29日、ヘルスピア倉敷(倉敷市)で新型コロナウイルス感染対策を講じ、第2回通常総代会を開きました。書面による議決権行使を奨励し、総代980人(本人出席54人、書面出席925人、委任状出席1人)が出席。合併初年度にあたる令和2年度事業報告や剰余金処分のほか、令和3年度事業計画など8議案を慎重に審議し、全て原案通り可決されました。石我均組合長は「JA組織の改革を不断に進め、農業振興に全力を注ぐ」と述べました。



地元パン屋とコラボ第3弾 食欲そそる健康志向サンド

株式会社岡山木村屋は7月22日から、暑い夏でも食欲を刺激する素材にこだわったサンドイッチ「発芽玄米パンサンド(チキンと彩り野菜)」の販売を始めました。地元食材を使った商品として、当JA産食材とのコラボの第3弾。302円で当JA直売所(一部)や、岡山木村屋直営店・専売店など県内約80店舗で約3ヵ月間販売します。

健康志向の高まりを受け、発芽玄米入りパンに、JA美星加工センターで加工調理した県産「森林どり」のサラダチキンのほか、トマト・パプリカ・グリーンリーフ、焼いたズッキーニとナスをサンド。パンには、ほんのりスパイスが利いたドレッシングを塗ることで食欲を刺激し、ヘルシーながらも食べごたえのある一品に仕上げました。

「この商品を通じて地元食材のおいしさや、地産地消への理解を深めてほしい」と同社担当者



新たな
担い手の
育成

モモ、ブドウ栽培みっちり 就農に向けた学びの場



ホルモン処理に挑戦する受講生

岡山西広域営農経済センターは6月上旬、倉敷市で果樹農業塾を開きました。

20～70代の受講生26人が、モモ・ブドウ栽培の基礎知識と技術を習得しようと、全12回受講します。

この日は研修ほ場でブドウの整形と、ホルモン処理を実践。受講生は「奥が深いので何度聞いてもためになる」と作業に精を出しました。

農業者の
所得増大

「カルストだいこん」本番 新見市南部の台地育ち



真っ白に輝く「カルストだいこん」

標高400mのカルスト台地で栽培する「カルストだいこん」の出荷が本格化し、7月上旬まで福山・倉敷・岡山市場に届けました。新見統括本部の阿新大根部会は、9月上旬～11月上旬まで秋まき

したダイコンと合わせて、300tの出荷を見込んでいます。

きめ細かい黒ぼく土と昼夜の寒暖差で色つやがよく、甘くみずみずしい味わいが楽しめます。同部会の小林幹夫こばやし みきお部会長は「安定供給に向け、品質と出荷量確保に専念し、産地の役割を果たしていく」と話しました。

新たな
需要開拓への
挑戦

12月上旬まで産地リレー 新鮮なモモを直送



露地栽培のモモで最も早い「はなよめ」を皮切りに、出荷が6月上旬から始まりました。「清水白桃」「おかやま夢白桃」などでリレーし、12月上旬の「冬桃がたり」まで長期出荷します。

広域合併のメリットを生かし、選果場から直行便で近隣の直売所などに輸送。JAが積極的に直接販売することで、農家所得向上と消費者への新たなサービス提供につなげます。

県内有数の産地で「はなよめ」を収穫する
たなべふみお
玉島北園芸協会桃部会の田辺文男さん

11 住み続けられる
まちづくりを

Aコープやかげオープン 直売所「きらり」の隣りに



販売を強化したブランド牛を
手にする同店の店員

直売所とスーパーを併設した店舗として県内で初めて、矢掛町に「Aコープやかげ」が6月10日、移転オープンしました。当JA直売所「矢掛宿場の青空市きらり」と隣接するJA給油所とともに地域のインフラ拠点として期待が寄せられています。

旧店舗の老朽化に伴い建て替え、売場面積は旧店舗の2.2倍に拡張。直売所に隣接し、地場産品や加工品など合わせた、ワンストップショッピングができます。

新店舗は通路の拡張やAコープ店の従来品に加え、「千屋牛®」「なぎビーフ®」「ピーチポークとん豚豚」などのブランド肉、店内調理にこだわった惣菜を強化。新たにイトインコーナーも設け、地域住民・来店者の憩いの場としての機能も果たします。

8万5千本のヒマワリ 10月末まで市場へ

マーケットインに
基づく生産



「一輪でも家庭に花を
飾って愛でてほしい」
とみおかきょう
と富岡京子さん

真庭市で栽培しているヒマワリの出荷が順調に進んでいます。6月初旬から出荷が始まり、10月末まで関西や岡山の市場へ8万5,000本を届けます。

「憧れ」「尊敬」などの花言葉を持つヒマワリは、近年父の日のプレゼントとして需要が高まっています。



「コロナで大変な状況なので本当に嬉しい」と喜ぶ学生代表ら(左)

2 県産を
ゼロに



コロナ禍で困窮の学生を支援 JAと女性部が米・野菜を贈る

岡山県統括本部と岡山県女性部は6月14日、JA 共済の地域貢献活動の一環で、コロナ禍で生活に影響が出ている地元大学生に米と野菜を贈りました。

贈ったのは、農協精米として売り出している「きぬむすめ」1.1t(5kg 精米220袋)と、女性部員と地域住民らが栽培したタマネギやジャガイモなどの野菜です。学校を通じて、支援を希望する学生109人に手渡されます。

7月まで全6回行い、合計1.7tの米と野菜を届けます。



レタスを収穫する入澤代表

同地域で栽培を始めて9年目の(株)蒜山グリーンフィットでは、今シーズン結球レタス3.5畧、サニーレタスやリーフレタスなど1.5畧を栽培。「コロナ後の飲食店での利用を見据え、今後サニーレタスなども増やしていきたい」と代表の入澤靖昭さん(43)は話します。

蒜山高原のレタス 11月上旬まで

付加価値
の増大



自動選果機で8等級に分け、日量最大7.5tを選果

農業者の
所得増大

津山と勝英で キュウリ共同出荷 県内一の産地550t

キュウリの県内トップ産地・津山統括本部管内で5月末から出荷が始まり、露地物は10月中旬、ハウス物は12月末まで大阪・岡山の市場へ届けます。出荷量550t・販売高1億7,000万円を目指します。

勝英地区と共同で選果し、合わせて76戸が7.9haで栽培。自動選果機を導入し、品質の高位平準化と作業の効率化を進めています。

女性部
フレッシュミズ

プリザーブドフラワー※で癒し 交流の場増やしたい

勝英女性部フレッシュミズ部会は6月中旬、奈義町で地元講師を招き、プリザーブドフラワーアレンジを初めて体験しました。好みのプリザーブドフラワーを選び、完成図をイメージしてから台に挿して完成させました。

参加者は「一人ひとり組み合わせが違うため同じ花材でも印象が違い、癒される」と話しました。松尾早耶香部会長は「初参加の部員もいた。1回でも多く交流できる活動を企画していきたい」と意気込みました。

※プリザーブドフラワーとは…生花をもとに特殊な加工を施した長期間楽しめる花のこと



完成図をイメージしながら花を台に挿す部員

9 農業と技術革新の
発展をつくらう



適切な操作と安全走行を 大型トラクターで学ぶ

津山統括本部とつやま集落営農法人部会は6月下旬、大型トラクター運転技能研修会を開きました。担い手の規模拡大や集落営農の法人化が進み、高性能大型機械の導



走行練習をする受講者

入が進んでいるため、適切な操作と公道の安全走行に向けた技術習得に取り組めます。

15人が実際に大型トラクターを使い、正しい操作や走行方法などについて岡山・技能講習センターの講師から学びました。今後、大型特殊自動車(農耕者限定)の技能試験を目指します。



農業にエール 元気に!

授業、料理教室などで
などを聞きました。

土がめるめるして
歩きにくかったけど、
楽しかったよ!



津山市立河辺小学校
(写真左から)
くにまさ **國政** (小2)
りく **璃空さん**
たけしま **竹島** (小5)
かずは **和葉さん**

田植え体験

2年生と5年生約100人で田植えをしたよ!
2年生は田植えが初めての子も多かったけど、5年生や地域の人に教えてもらいながら、上手に植えることができたよ!!
稲刈りが今から楽しみだな♪



ももや農業に興味関心を
持ってもらえたらうれしいです

もも・ブドウ生産者
ともよし **知芳さん**
ひらまつ **平松** (73歳)
高梁市立有漢西小学校
はく **羽空さん**
なかひな **中日奈** (小3)



ももの袋かけ
体験

「清水白桃」に袋を
かけたよ!
きれいなおいしい
白桃に育って、み
んなに美味しく食
べてほしいな☆

高所作業車にも
乗ったよ!

JAや女性部の人に聞き
ながら上手に植えたよ。
土にさわるのが楽しか
った。カボチャが好き
なので、いろいろな料理で食
べたいな!

龍昌保育園 (倉敷市)
きゆう **寄能** (5歳)
あんな **杏南さん**



野菜植えつけ
体験

ミニトマトやキュウリな
どの野菜の苗を植えたよ!
収穫まで大事に育てて
お母さんに食べてもら
いたいな♪

あらと
新見市立新砥小学校
1・2年生



好き嫌いを克服したり、
命の大切さにふれたり
してほしいな
(JA営農指導員)

監修=JCA(日本協同組合連携機構)

農業をなく協同組合JAと農業



行政と当JAが協力して開く、新規
就農者向け講習会でももの栽培方
法を学ぶ受講生

「家族農業」は食料生産、環
境保全、文化継承などの重要
な役割を担っています。国連
も2019年からの10年間で
「家族農業の10年」と定め、持
続性のある農業のあり方とし
て注目が集まっています。
当JAでも農地を守り、食
料生産を続けるため、新規就
農者のサポートや、農作業の
受託などに取り組んでいます。

農地は
守られてる?
食料の安定供給に欠かせな
い農地は、「家族農業」を基盤
として守られています。60年
間で約170万ヘクタールが減っていま
す。これは、岩手県の面積よ
りも大きいのです。
農家の高齢化や担い手不足
で管理されなくなった農地を、
再び農地に戻すには土づくり
や水の管理など時間と労力を
要します。農地減少を食い止
めるには、国産食料を食べる
ことや「家族農業」の維持など
が重要です。



“農業”や“食”って
こんなにおもしろい!!

地域を

ブドウのジベレリン 処理体験

粒を大きく育てるための大切な
作業を体験したよ。友達と協力
して120房を作業したよ!

ブドウ生産者
たけおか ひろかず
武岡 裕和さん
(55歳)
新見市立草間台小学校
なかうえ なほ
中上 奈保さん
(小4)

自分で育てたお米で
おにぎり作るよー!!

JAの食農体験や出前
感じたこと、学んだこ

米づくり体験

苗箱の中を^{もみ}ていっ
ぱいにするのがおも
しろかった!
大好きなお米ができ
たら、おにぎりにし
て食べたいな!!

井原市立西江原幼稚園
やまりよう うみ
山領 碧海さん
(6歳)

「銀沫[®]」で作る
とろろ飯が大好き!

おじいちゃんが栽
培している真庭市
の特産「銀沫[®]」を、
保育園のみんなと
一緒に植えたよ。
秋の収穫が楽しみ!

全身、泥だらけ!!
たのしい~!

真庭市立富原保育園
つなしま いちかさん
綱島 (5歳)
たかはる
孝晴さん (67歳)

やまのいも「銀沫[®]」 植え付け

つやま青壮年部西支部のお兄さ
んとタライで田植えをしたよ!
服や顔まで泥だらけになりなが
ら、がんばって植えたよ!!

鏡野町立吉野こども園
(5歳児クラス)
(写真左から) そうのすけ
矢内 奏之介さん
やない ゆう
岸川 優さん
きしかわ ふうか
長尾 風花さん
ながお しゅん
杉山 駿さん
すぎやま

タライで田植え

あぜみち川柳

天晴

汗まみれ 田の草取りの 語り草
坂出 和巳さん

アスパラを 両手にかざし 笑みの吾子
福井 彌礎子さん

楽しみは もぎたて食べる トマトなり
大森 多美子さん

雑草を 退治したいが 老い着かず
三宅 孝至さん

やられたな 昨日はカラス 今日シカ
岡田 美好さん

直売所 どれも手が出る 夏野菜
田中 多恵さん

喜びを 心の糧に くわを振る
野々上 久美夫さん

テーマ

日頃の農作業で感じる想い、家庭菜園や直売
所の楽しみやエピソード、農の風景など

投稿方法

作品(楷書で漢字にふりがなを)、ペンネーム、
住所、氏名(ふりがな)、年齢を記載の上、投
稿してください。ペンネーム・匿名希望のな
い場合は本名を掲載します。本誌23ページ「み
んなの広場」の応募方法をご確認の上、JA晴
れの国岡山総務企画課「晴ればれ」係宛に送付
してください。誌面の都合上、すべてを掲載
できない場合がありますこと、ご了承ください。

締め切り

2021年8月6日(金)必着

理事会だより

未利用口座手数料、ブドウ生産拡大など

令和3年度6月期理事会を6月29日に開き、次の事項について審議し、承認されました。

【附議事項】第1号議案：令和2年度3月末監事監査指摘事項に対する回答書／第2号議案：理事報酬の配分／第3号議案：岡山県統括本部備前支店事務所改修工事／第4号議案：JAバンクにおける「FinTech企業等との連携及び協働に係る方針」変更（即時口座振替が可能になるため）／第5号議案：未利用口座管理手数料制度の導入（JAバンクHPなどを通じて公表予定）／第6号議案：理事に対する貸付／第7号議案：補助事業を活用した農業生産拡大、効率化にかかるリース資産の取得（真庭・津山地区のブドウ栽培にかかるパイプハウスなど）／第8号議案：令和2年度飼料用米の精算／第9号議案：出資口数の減口（組合員の申し出による）

【報告事項】令和3年度5月末事業実績／不祥事件再発防止策にかかる5月の取り組み／体制整備モニタリング（2020事業年度末基準）結果報告／株式会社岡山山西アグリサポートの清算／その他①夏期手当および特別休暇の労組との妥結、②矢掛ふれあい料理教室の入札結果

木下良一さん（倉敷市）が特別賞
農業イノベーション大賞2021

先駆的で挑戦意欲のある農業企業・団体・個人を表彰する「農業イノベーション大賞」で船穂町花き部会の木下良一さんが選考委員会特別賞を受賞しました。データ解析に基づいたスイートピーの生産技術が高く評価されました。

税務署からのお知らせ

ネットで便利に納税証明書

令和3年7月から、納税証明書の申請から受取までの手続きが、パソコンから「Tax」を使って簡単な操作でできるようになりました。

申請などの手続き方法については、eTaxホームページ（<https://www.e-tax.nta.go.jp>）をご確認いただくか、所轄の税務署にお問い合わせください。



ホームページはこちら

農業用シートなどの飛散にご注意を
電気事故防止のお願い

台風が発生しやすい時期です。農業用シートが飛散し、電線に引っかかると電気事故につながります。屋外に置いておく場合は重石を乗せ、使用時はシートの端を確実に留めて、強風で飛ばないようにしましょう。

電線に引っかかってしまった場合は、各地域の中国電力ネットワーク（株）ネットワークセンター送電課へお問い合わせください。

新たな組合員を募集中

みんなが元気になる農業と地域に

当JAは、食と農を基軸とした地域に根ざす協同組合として「みんなが元気になる農業・地域の創造」の経営理念に基づき、「地域農業の振興」や「安全安心な農畜産物の供給」「豊かで暮らしやすい地域づくり」に取り組んでいます。この理念に賛同し、事業利用を通じて農業を守り応援をしていただける新たな組合員を募っています。

●組合員になれる方

当JA管内にお住まい、またはお勤めで当JAの事業を利用される方など。出資1口（1000円）からお受けします。

●お問い合わせ・加入手続き

お近くの支店・出張所でお申込みいただき、JAで承認後、正式加入となります。

組合員の方へ

届け出事項に変更はないですか

左記に該当する方は書面の変更手続きをお願いします。

- 組合員の死亡
- 農業を廃業された方
- 結婚などで名前が変わった方
- 転居で住所が変わった方

このほか、届け出事項に変更がありましたらお近くの支店・出張所にご相談ください。

農薬の使用方を守って

安全安心の農業生産を

- ①ラベルの内容を確認し、使用方法を守る
- ②農薬は鍵のかかる専用の保管庫で管理する
- ③使用後は必ず器具を洗浄し、適切に処理する
- ④散布時には必要な保護具を着用する
- ⑤周辺環境に配慮する

ウンカに厳重警戒
防除対策で良質な米を

ウンカが例年より早く多発しています。次のような対策を取りましょう。

- ①増殖を見逃さないようほ場をこまめに見回る
- ②出穂期前後など適期に薬剤を散布する
- ③ウンカに効果の高い薬剤を使い、根元まで薬剤が十分に届くよう散布する

墓石大展示会のご案内

寄せ墓・リフレッシュなども

開催日…8月21日（土）、22日（日）

開催場所…JA全農おかやま総合流通センター（岡山市南区藤田566-126）

問い合わせ先…各支店購買窓口

緊急事態措置で月次支援金

農産物の販売減も対象に

4～7月の間、JAを通じて緊急事態宣言措置実施地域に農産物を出荷し、売上が前年または前々年比50%減少した方は給付の対象となる場合があります。

詳しくは経済産業省のホームページをご覧ください。各広域営農経済センターにお問い合わせください。

6月4日

和牛子牛セリ市況

(JA全農おかやま総合家畜市場)

成績

(税込)

性別	頭数	最高価格	平均価格	平均体重
雌 全体	162	1,615,900円	654,615円	287kg
去勢 全体	207	944,900円	736,942円	312kg
合計 全体	369	1,615,900円	700,771円	301kg

※緊急事態宣言による枝肉の需要緩和を受け、総平均は前回比9万9,566円安

Market talk いちばなし

JA全農おかやま
東京事務所 所長 別所 和彦



6月1日、県産「マスカット・オブ・アレキサンドリア」(以下、アレキ)の販売が全国の主要市場で一斉に始まりました。東京青果株式会社では、初売り日に最も品質の良かった1房(750g)化粧箱に、6万円の最高値が付き、ほかの商品とともに都内の主要百貨店や高級果実専門店などで販売されました。

6月上旬における果実販売状況ですが、都内で緊急事態宣言下による時短営業などの影響から百貨店や果実専門店では集客率が減少し、高級果実の販売は伸び

初売り6万円のアレキも スーパー、ネット販売で好調



新宿伊勢丹の店頭に並んだアレキ(6月1日撮影)

悩んでいる状況です。半面、ネット販売は非常に好調であり、スーパーは昨年の巣ごもり需要ほどではないですが、比較的順調な販売が続いています。

とりわけ、ハウスブドウは梅雨や曇雨天の影響から全国的に出荷量が伸び悩み、販売先に十分行き渡っていないこともあり、概ね前年並みかそれ以上の堅調な相場場で推移しています。

フレッシュ通信

職員の紹介を通じて、
JAの事業・地域の特徴をご紹介します。

JAに入組し、支店・ローンセンターの配属を経て、現在は笠岡支店で融資の担当をしています。住宅ローンやマイカーローンなど各種ローンの相談を受けるところからお付き合いが始まり、一人ひとりの生活設計にあった最適なプランの提案に努めています。

ローンにとどまらず、営農や共済など他事業に及ぶ多様なニーズに寄り添い、お役に立ちたいです。自分が提案した内容にお客さまから「仁科さんに担当をしてもらってよかった」とお声を頂けたときにやりがいを感じます。

これからも、組合員・利用者みなさまのニーズに最適な提案ができるよう、真摯に全力で取り組みます。

倉敷かさや統括本部
笠岡支店
にしな そうた
仁科 壮太



地域貢献活動の紹介

空間除菌脱臭機の設置 感染防いで安心の支店を

コロナ禍でも組合員・利用者に安心して窓口に来ていただけるよう、管内103ある全支店の待合スペースに空間除菌脱臭機を導入しました。除菌や脱臭に特化し、次亜塩素酸で浮遊菌、付着菌の抑制が期待されます。

支店では、除菌脱臭機のほか、消毒スプレーやアクリルパーティションも設置し、感染拡大防止に努めています。



支店に設置した除菌脱臭機

目からウロコ! 暮らしのお得情報

災害に備えた 家族の防災点検活動実施中!!

7~10月にかけて台風や豪雨などの自然災害が多く発生しています。「加入しているつもりが、未加入で保障が受けられなかった…」ということがないように、JAでは7月から家族の防災点検活動を行っています。起こってしまったからでは遅い自然災害! もう一度備えについて一緒に確認してみませんか?



Point①:住宅の保障

「地震」「台風」「集中豪雨」などの自然災害の保障にご加入していますか?

*自然災害は毎年発生しており、その被害も年々大きくなっています。



Point②:家財・家具の保障

「家財・家具」の保障にご加入していますか?

*実は家財家具は思っている以上にたくさんあります。



Point③:お車の保障

「車両」の保障にご加入していますか?

*安全運転をしていても自然災害により、損害が発生することがあります。

渉外担当者がご案内させていただきます。
詳しくは、お近くの支店の渉外担当者または、
窓口担当者までお問い合わせください。





▼勝英女性部英田支部の「むしまんじゅ」がおいしそうで、すぐに買いに行きました。初めて行った「ふるさと旬味あいだ館」でしたが新鮮な野菜がいっぱい!! 買った「むしまんじゅ」を「晴ればれ」見た「？」と言いながら近所さんにおすそわけしました。

備前市・フルベリさん(60代)

▼5月で90歳になりましたが、猫の額ほどの畑を管理するのが身体にいいと思い、元気に頑張っています。

倉敷市・岩根房江さん(90代)

▼家のプチトマトがそろそろできます。早く赤くならないかな。大葉はバツタに食べられてしまいました。

倉敷市・花谷由香さん(30代)

▼先月号は誌面いっぱいパンに目移りしそうになりました。さすが岡山! パン消費が全国トップク

ラスなだけがあります。

矢掛町・昼田公子さん(60代)

▼津山市福井地区の風景がよかったです。近所でも小麦を作っている方が増えています。もっと広まるといいですね。津山小麦を使っているお店に行ってみようと思います。

津山市・平松啓介さん(70代)

▼香川の小麦は知っていましたが、小麦粉が岡山で生産されているとは知りませんでした。

倉敷市・磯永由美さん(60代)

▼プランターに植えたジャガイモとタマネギが、かわいい大きさに育ちました。ジャガイモもタマネギも切らずに丸ごとカレーにしてお皿へ。自分で野菜を作るうれしさを感じながら、みんなでおいしく食べました。

浅口市・三宅志麻さん(40代)

▼先月号の特集に載っていた県立真庭高校のコッペパンを見て、高校時代を懐かしく思い出しました。

高梁市・妹尾香津子さん(80代)

▼裏表紙の笑味ちゃんクッキングがとても参考になっています。簡単塩パンも作ってみました!

勝央町・福田尚美さん(50代)

▼コロナ禍で今は行けそうにありませんが、パンは大好きなので、広報誌を参考に一度は買いに行ってみたいと思います。

新見市・大森みとせさん(60代)

▼シフォンケーキやロールケーキ、なめらかプリンがとってもおいしそうでした。

真庭市・松岡愛美さん(10代)

▼家の近くに野菜づくりの上手な義理の妹が住んでいて、たびたび新鮮な野菜をもらって助かっています。今日は新ジャガが届け、早速夕食にポテトサラダを作りました。とてもおいしかったです。いつもありがとうございます!!

美咲町・高原勇起子さん(80代)

庭一面に約100種類のバラや草花が咲き誇りました。支柱や柵にはいらなくなった「はで木」を使っています。

真庭市 徳山登さん



PRESENT QUIZ

パズルに答えて、
特産品をGetしよう!

ヨコのカギ

- 1 最低気温が25度以上の夜のこと
- 2 寺子屋では字の——やそろばんを教えました
- 3 地球の中心部にあります
- 4 長良川で有名な伝統漁法
- 6 親戚の——を頼って仕事に就いた
- 9 高速道路のサービス——で一休みした
- 11 親潮は千島——とも呼ばれます
- 13 帰る客を玄関まで——に行った
- 15 力士が腰に締めます
- 17 割、分、厘の次
- 19 虫が入ってこないように布団の周りにつるします

正解者の中から抽選で 15人の方に 「白桃」を プレゼント!!



タテのカギ

- 2 鉱石を高温でドロドロにする装置。高炉とも呼ばれます
- 5 川や池の土手のこと
- 7 信号機で「止まれ」を示す色
- 8 家屋を壊して新しく作り直すこと
- 10 墨も料理に利用する魚介
- 12 大きな魚はこの形でパック詰めされていることが多い
- 14 令和3年の——の日は8月8日。国民の祝日です
- 16 ねぶた祭で知られる県
- 18 「五七五七七」などの形式で作られます
- 20 飛行機で人や荷物を運ぶこと
- 21 井戸端会議中に楽しむもの

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

(出題/ニコリ)

1	5	8		14		21
		B				
	6			15	18	C
2			12		19	
		9		16		
3	7		13		20	
4		10		17		
		E				
		11				D



プレゼント商品はオンラインショップでも
買うことができます!!
◀◀◀Web サイトはコチラから

応募券を貼ってポストへ!!

● 応募期間
2021年6月12日～8月31日



● 応募方法

このページ左上にある応募券をハガキに貼付して、下記必要事項を明記の上、下記宛先まで郵送。

郵便番号／住所(番地、建物名など詳しくご記入ください)／氏名／電話番号(携帯電話可)／当選した場合のお届け先住所・氏名(当選者さまと異なる場合のみ記載ください)

(宛 先) 〒713-8113 岡山県倉敷市玉島八島 1510-1

JA晴れの国岡山 総務企画課 キャンペーン事務局 宛て

● ご注意

- ・ホームページに掲載された広報誌2021年8月号(vol.16)の応募券を印刷して貼付しても、応募は有効です。
- ・お1人様何回でも応募可能です。
- ・当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。



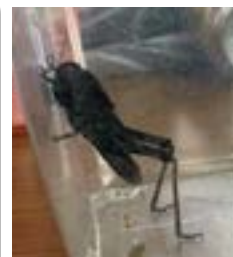
津山市 山県 富美子さん



赤磐市 三船 主恵さん



倉敷市 原 美喜さん



珍しい黒イトノサマバッタを捕まえました
高梁市 河原 勉さん

みなさまからの「写真イラスト」お便り「川柳」のご応募を大募集しています。
ご意見・ご感想もお待ちしております!!

美咲町 寒竹 和恵さん



Eメール・FAXでの応募もOK!!

あとがき

「イエローダイヤモンド」とは、森山産スイートコーンのこと! 昨年商標登録を取得し、本格的にPRを始めました。その味はまさに宝石級! 「お湯を沸かしてから採りに行く」と言われるほど鮮度が落ちやすいスイートコーン。高原で育った「イエローダイヤモンド」は朝採れのため新鮮で、とても甘いのです。糖度は高いもので21度もあり、その甘さは格別です。オンラインショップで買うこともできます。ぜひ食べてみてください! (江森)



応募方法

ハガキ、FAXまたは応募先メールアドレスへ必要事項をご記入いただき、ご応募ください。

〒713-8113
倉敷市玉島八島 1510-1

JA晴れの国岡山
総務企画課
「晴ればれ」係

応募先メールアドレス
または hareoka_kouhou@hr.oy-ja.or.jp
FAX:086-476-1840

- 郵便番号・住所
- 氏名
- 電話番号
- 年齢
- パズルの答え
- よかったコーナー(複数回答可)
- その他ご意見・ご感想

カ	サ	ヨ	ウ	カ	イ
ス	イ	カ	ミ	ン	ト
ミ	イ	タ	ザ	コ	
ネ	コ	メ	イ	シ	
ゲン	シ	ツ	チ		
コ	ダ	マ	サ	ザ	エ
ウ	イン	ク	ウ	レス	

クロスワードパズル
先月号の答え
「サンダル」

応募総数
562件

- ※誌面の都合上、すべて掲載できない場合がございますがご了承ください。
- ※みなさまからいただいた個人情報は、投稿コーナーへの掲載や当選賞品発送、JA事業運営以外では使用いたしません。
- ※投稿写真は、人物など被写体に関する肖像権などに触れる可能性のないものに限りです。
- ※記載氏名につきましては、ペンネームをご希望の方は、ご自身のペンネームを必ず明記してください。
- ※投稿いただいた作品は返却いたしません。
- ※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- ※Eメールでの応募の場合もハガキ同様、必要事項を記載の上、件名に「晴ればれプレゼント応募」と入力し、送信してください。
- ※投稿いただいたハガキなどは、投稿いただいた時点で掲載可能承諾済とさせていただきます。

応募締切：2021年8月6日(金) 消印有効



笑味ちゃん
クッキング

まるごと白桃のフルーツサンド（水切りヨーグルト使用）

〔材料／4切分〕

- 白桃……………2個
- 無糖ヨーグルト……………400g
- はちみつ……………大さじ2
- 8枚切食パン……………4枚
- マーガリン……………適量
- ミント……………飾り用

〔準備〕

- ・ボウルにザルを重ねクッキングペーパーを敷き、上にヨーグルトを載せる。ラップをして冷蔵庫で一晩水切りする。

〔つくりかた〕

1. 水切りヨーグルトをボウルに移し、はちみつを混ぜる。
2. 白桃を洗って皮をむき、種に沿ってカットする。キッチンペーパーで水気をとる。
3. 食パンの耳を切り落とし、片面にマーガリンを塗る。ラップを敷き、その中央に食パンを1枚置き、①の半量を中央が盛り上がるように載せる。白桃を並べて、上から残りの①を載せ、もう1枚のパンで挟み、ラップでしっかりと包んで、冷蔵庫で30分～1時間ほど冷やす。
★ポイント!…冷やすことで白桃とヨーグルトが馴染んで、切りやすくなる。
4. 冷蔵庫から取り出して、ラップごとカットし、ミントを添えたら完成!

